

2023年2月のセミナー



池原 健二 先生	2月1日(水)	13:30~15:30	Z308講義室	申込締切日: 1月28日(土)
テーマ	現在の遺伝子			
<p>一つの遺伝子は一つのタンパク質のアミノ酸配列をコドン配列としてDNA 上に書き込んだものである。現存の生物は微生物でも数千、人間などでは数万の遺伝子を持ち、これらの遺伝子全体が一つのネットワークを形成し、調和を保ちながら発現することで生きている。今回はこの遺伝子の見事な働きについて解説する。</p>				
杉本 一樹 先生	2月2日(木)	14:00~15:30	Z308講義室	申込締切日: 1月29日(日)
テーマ	正倉院文書に近づく (17)			
<p>正倉院文書の理解の前提として、正倉院とその宝物の歴史を略述する。前回に続き、昨秋の正倉院展に出陳された文書・経巻を例に解説する。</p>				
井上 容子 所長	2月7日(火)	10:30~12:00	Z308講義室	申込締切日: 2月3日(金)
テーマ	照明 (11) 屋外の照明			
<p>屋外照明には、景観、サイン・標識、広場・公園、街路から、道路・トンネル、海上、航空などの交通、およびスポーツのための照明が含まれ、その領域は多様で広範囲にわたる。その内容を概観したうえで、今回は主に防犯の観点から屋外照明を考えてみる。</p>				
生田 周二 先生	2月8日(水)	14:00~15:30	Z308講義室	申込締切日: 2月4日(土)
テーマ	キャリア形成と教育・人権(9): 子ども・若者支援とキャリア形成			
<p>キャリア形成は、学校的な環境の世界との関連性が強いとともに家庭的な環境の世界のあり方にも影響を受けています。今回は全体まとめを兼ねて、不登校支援の居場所ねいらくの卒業者の進路形成とその課題を概観しながら、中学校卒業以降の進路の多様性について検討します。</p>				
市来 百合子 先生	2月9日(木)	10:30~12:00	Z308講義室	申込締切日: 2月5日(日)
テーマ	心理臨床における非言語的アプローチ_素材理論の心理的影響			
<p>アートセラピーの1技法であるコラージュ療法を紹介する。コラージュは、パブロ・ピカソなども絵画の技法として取り入れたものであり、思春期から高齢者まで様々な対象が取り組み可能な技法である。セミナーではそれを体験し、非言語的な表現を使う支援の有効性を体験してみたい。はさみとスティックのり、そして家に「切ってもよい雑誌」がある人は持ってきてください。なくても参加可能です。</p>				
宮川 久美 先生	2月10日(金)	10:30~12:00	Z308講義室	申込締切日: 2月7日(火)
テーマ	正倉院文書を読む(22)			
<p>前回に続き、正倉院展で公開された文書を読みます。前回読み残した隠岐国郡稲帳・正税帳と、岡本宅や京職宅(藤原仲麻呂の息子の久須麻呂の宅)が東大寺写経所から経典を借りたり返したりしたときの文書を読みます。</p>				
中澤 隆 先生	2月14日(火)	10:30~12:00	Z308講義室	申込締切日: 2月9日(木)
テーマ	酵素とタンパク質			
<p>酵素は生物が生産する触媒作用をもつタンパク質である。生物の体内で起こるほとんどすべての化学反応は酵素の触媒作用によって、極端な酸性またはアルカリ性や高温の条件を必要とせずに進行する。1つの酵素分子が1秒間に数十万回の化学反応を触媒することも珍しくない。今回は酵素の構造と働きについて考える。</p>				

中島 道男 先生	2月15日(水)	10:30~12:00	Z308講義室	申込締切日: 2月10日(金)
テーマ	社会学のメガネをかける②			
身の回りの現象を取りあげながら、社会学の考え方を説明する。社会学の工具箱のなかにはどんな道具があるか、社会学のメガネをかけるとどう見えてくるか。 今月はその(22)——「純粋な関係性」 いったん作った関係は、多少の不満は我慢して維持しつづけるのか、それとも……。関係性の変化は、社会の変化といかに関連しているのか——				

岡本 彰夫 先生	2月17日(金)	14:00~15:30	Z308講義室	申込締切日: 2月14日(火)
テーマ	おん祭りを識る			
大和一国を挙げて執行される、春日若宮の例祭である、おん祭りは祭祀・芸能の珠玉の祭礼です。このおん祭りの成り立ちや、行事次第等についてお話ししたいと思います。				

菊崎 泰枝 先生	2月28日(火)	14:00~15:30	Z308講義室	申込締切日: 2月24日(金)
テーマ	おいしさの科学「食感なぜ調理で変わるのか」			
私たちが食べ物を口にしたときに感じる「硬い」「やわらかい」「弾力がある」「サクサクする」などの食感(食べ物のテクスチャー)は、食べ物の色・味・香りとともにおいしさを決める重要な因子です。本ゼミナールでは、調理による食感の変化について、身近な食品を例に解説します。				

お申し込み方法

- 実施方法 : 講義室で対面式により実施します。
- 定員 : 各ゼミナール 30名(先着順)
- 受講対象者 : **放送大学の在学生**
- 受講申込方法 : 毎月15日頃に奈良学習センターのウェブサイトまたは、掲示板をご確認のうえ毎回申し込みが必要です。
- (※15日が閉所日・祝日等の都合により掲載日が前後する場合がありますので、ご了承ください。)
- 各ゼミナール実施日の3営業日前までに「ゼミナール受講申込用紙」を事務室窓口に提出または、電話でお申し込みください。
- なお、FAXの受付は行っておりません。
- ※予約定員を満了した場合は、申込受付終了となりますので、お早めにお申し込みください。また、キャンセル待ちも行いません。

今後の感染拡大状況の変化により、実施方法の変更または中止になる場合があります。定期的に奈良学習センターのウェブサイトまたは掲示板をご確認いただきますよう、お願いいたします。

★引き続き感染予防対策のため、各自マスクの着用および手指のアルコール消毒、学習センター利用に、引き続きご注意ください。

◆実施方法がZOOM利用へ変更になった場合、受講申込されている方へ奈良学習センターからキャンパスメールに招待URLを送信いたしますので、URLをクリックのうえZOOM入室いただき、受講してください。
ZOOM利用ゼミナールにつきましては、ご自宅において、ご自身で操作できる方に限ります。